

事業箇所総合評価シート

【担当課:下水道課】

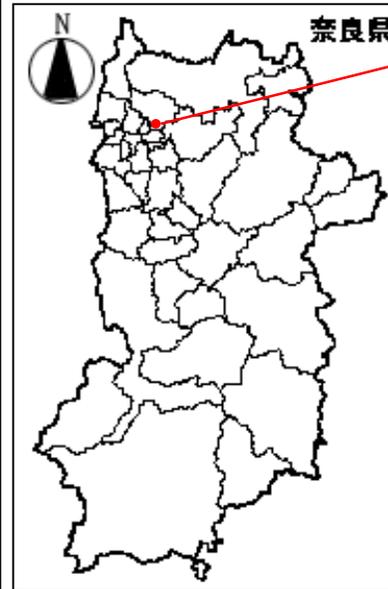
事業名	補助流域下水道建設事業 (耐震)	路線名等	大和川上流流域 第一処理区 浄化センター
箇所名	大和郡山市額田部南町		

事業の概要	目的	浄化センター処理場内の塩素混和池の耐震化を行うことにより、地震災害時でも最低限の処理を行うことができる。			
	事業内容	塩素混和池耐震化 ・増打ちコンクリート ・後施工せん断補強筋			
	着手年度	平成26年度	完成年度	平成27年度	全体事業費

定性的評価	事業の必要性	<p>【必要性】 浄化センターは、奈良市、大和郡山市等の6市8町の汚水を処理する施設である。当該施設は、震災等により浄化センターが被災した場合、最低限の処理をするために必要な施設である。</p> <p>【緊急性】 早急に耐震性の確保が必要である。</p>
	上位計画等	大和川上流流域下水道事業計画(H24年11月)
	事業の有効性 (事業により予想される効果及び影響)	耐震化により大規模な地震が起きた場合においても、最低限の処理が可能となりライフラインを確保することができる。
	コスト縮減への取組み	経済性を考慮した工法を採用する。
	地元情勢等	ライフラインの確保は防災対策上強く求められている。
他計画他事業との関連	奈良県地域防災計画(H20年)	

評価結果	左の理由
採択	必要な耐震対策と認められるため採択とする。

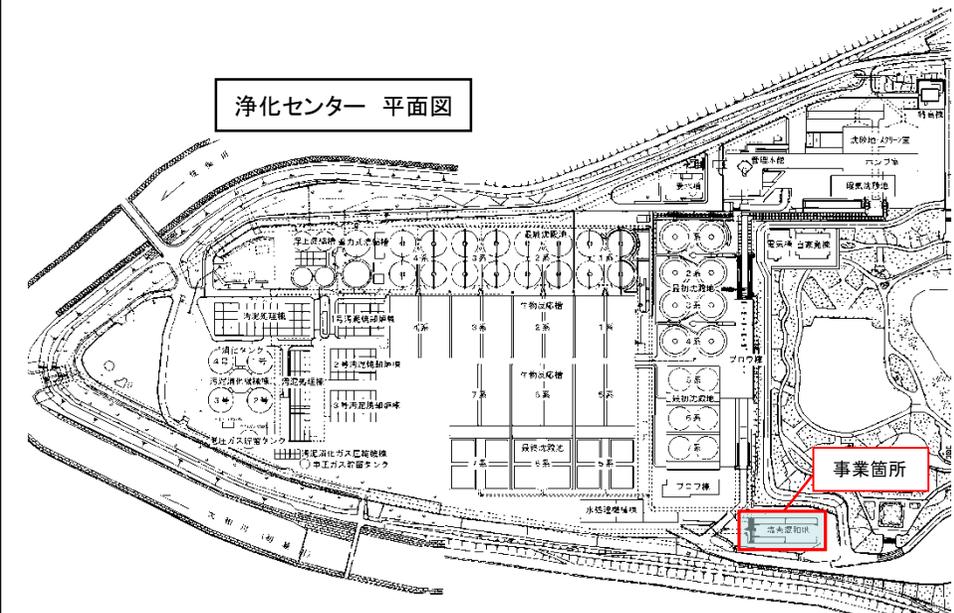
【位置図】



浄化センター



浄化センター 平面図



事業箇所

塩素混和池